



より、そう、ちから。
東北電力

株主のみなさまへ ほっとらいん

第98期中間事業概況
2021年4月～2021年9月

INDEX

P1 メッセージ

P2 財務情報

P3-4 トピックス

- ①東北電力グループ“カーボンニュートラルチャレンジ2050”
- ②ご家庭のお客さま向けのサービス・キャンペーンの展開について
- ③スマート社会実現事業への挑戦
- ④原子力発電所の再稼働に向けた取り組み

70
th
Anniversary 2021
Tohoku Electric Power Group

より、そう、ちから。
東北電力

(証券コード:9506)



取締役会長
増子次郎



取締役社長
樋口康二郎

Message

株主のみなさまには、平素より格別のご高配をたまわり、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第98期中間事業概況（2021年度上半期）をご報告申し上げます。

電気事業を取り巻く環境は、小売競争の激化や新型コロナウイルス感染症による電力需要への影響、さらには、2050年カーボンニュートラルに向けた動きの加速など、大きくかつ急速に変化しております。

このような中、当社グループは、「東北電力グループ中長期ビジョン『よりそうnext』」のもと、基盤事業である電力供給事業の構造改革を通じた競争力強化に取り組むとともに、成長事業であるスマート社会実現事業の早期収益化を通じたビジネスモデルの転換に挑戦しております。

スマート社会実現事業につきましては、今年4月に設立した「東北電力フロンティア株式会社」において、電気と動画配信サービスを組み合わせたサービスの提供を開始し、同じく4月に設立した「東北電力ソーラーeチャージ株式会社」では、太陽光発電設備と

蓄電池の設置サービスの提供を開始するなど、新たな事業・サービスの展開をはかっているところです。

カーボンニュートラルに向けましては、2030年度のCO₂排出量を2013年度実績から半減することを目指し、「火力電源の脱炭素化」の実証・研究などの具体施策に取り組むこととしております。また、これに加えて、「再生可能エネルギーと原子力発電の最大限活用」をはかっていくとともに、「電化とスマート社会実現」を推進し、CO₂の排出削減への取り組みを加速してまいります。

当社といたしましては、創立70周年の節目を新たな出発点として、グループスローガン“より、そう、ちから。”のもと、さらなる企業価値の向上をはかってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご理解とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。

2021年11月